

認定特定非営利活動法人高知こどもの図書館 2023年度事業計画

◆ 運営方針

(1) 高知こどもの図書館の基本理念

人が生きていくうえで必要な自分への肯定感や他者への信頼感は、幼いころの温かな人との関わりの記憶によって育まれます。こどもの読書は、こどもに喜びを与えるものであり、その喜びはこどもの心の成長に大きく関わります。

高知こどもの図書館は、十分に読み合い選んだ本を通じてその本の力を信じ、成長の一助となるべく活動します。

こどもたちが本と出会い、安心して人と触れ合える場所として、又こどもに本を手渡す役割を担う大人やこどもに寄り添う図書館、誰にとっても居心地の良い図書館環境を提供します。

これからを生きるこどもたちのために最良のものを整え、人から人へ手渡していきます。

(2) 運営の基本的方針

高知こどもの図書館は、次の5点を運営の基本方針とし、こどもたちの読書環境を整え、こどもたちが自主的に読書活動ができる環境づくりを目指して活動します。

1) 誰でも安心して読書できる環境づくりを目指して活動します

読書は楽しむためのものです。こども一人ひとりの人格が尊重され、こどもの内的な欲求によって本へと手が伸ばされるよう工夫します。

2) 本から広がる世界を、わかりやすくふさわしいことばで伝える本の選書に尽力します

本はこどもにとって体験です。こどもたちの想像力を育むことばで綴られた本を、幅広く様々な観点から選書し提供します。

3) 本を手渡す人がいる図書館活動を行います

こどもへの直接サービスを最優先に、カウンター業務やフロアワーク、出張講師活動など、こどもたちに直後本を手渡す業務及びこどもたちに本を手渡す活動を担っている人々への支援を、スタッフ、理事やボランティアの方々と連携して行います。

4) 県内市町村立図書館・学校等の読書施設や地域との連携、協力に努めます

直接図書館に来ることのできないこどもたちへ本を届ける活動を、ホームページを通し、また県内市町村立図書館、学校、自治体等との団体と連携して行います。

5) こどもの本及びこどもの文化に関する活動を行います

本を核とした様々な文化・芸術体験の場を、可能な限り提供します。こどもの本や子育て支援のための講座、講演会、また館内外のフリースペースでの企画展やイベントを、可能な限り実施します。

(3)2023年度の活動方針

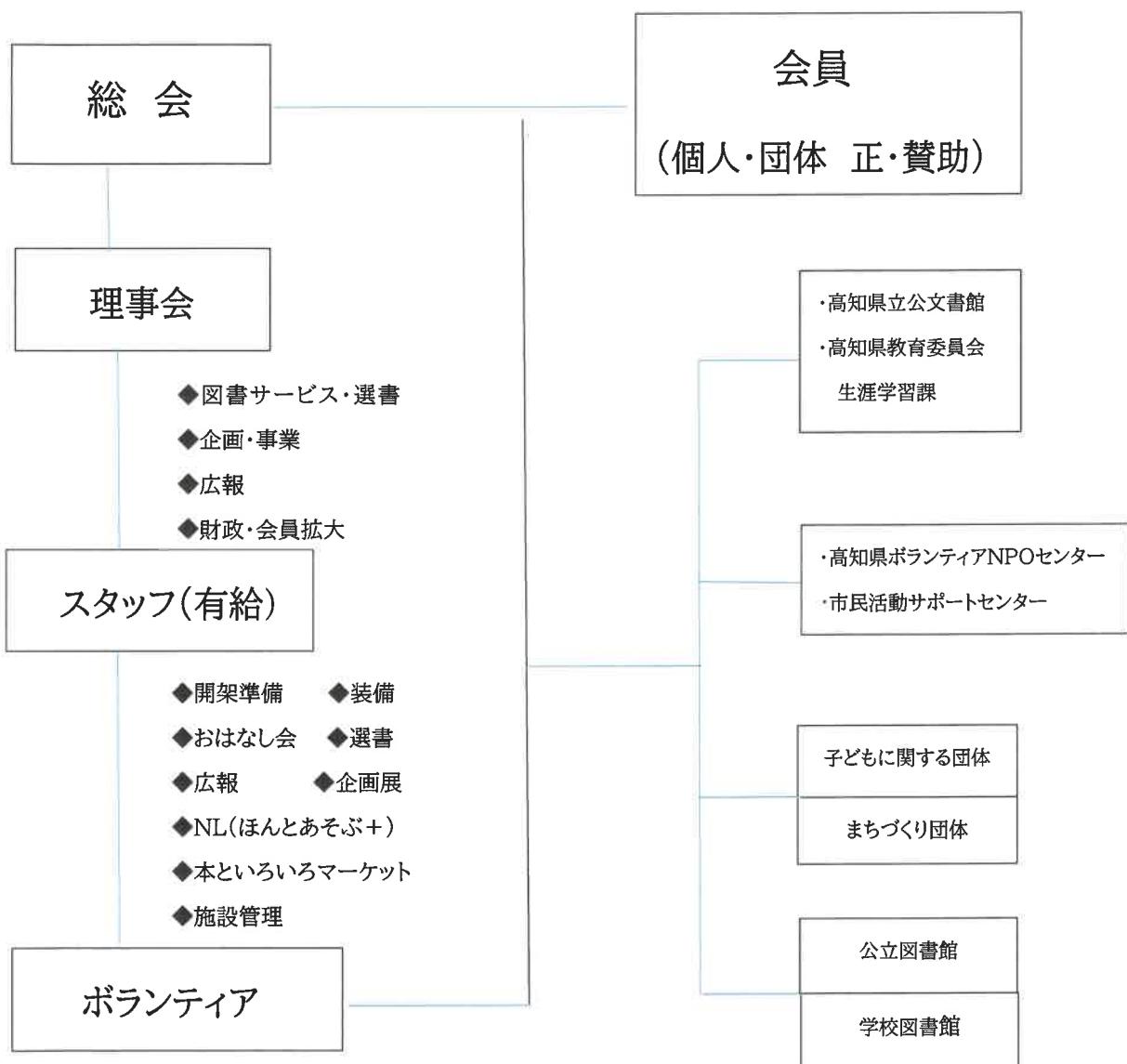
移転から3年が経過いたしました。少しずつではありますが、新しく取り組んだ活動の成果が見え始め、また思わぬご支援をいただきなど「石の上にも三年」ともいえる2022年度でした。

12月にはいよいよ開館25年目になります。開館以来、子どもの図書館の活動を支えてくださっている方々に感謝しつつ、これまでの経験を活かし、さらにより良い活動ができるよう、スタッフ・理事・ボランティアの方々と共に取り組んでまいります。

- 1) 館内の整備を進め、子どもから大人まで、誰にとっても魅力ある空間になるよう、利用者の目線に立った配架の工夫を行います。
- 2) 子どもの図書館の蔵書を考えるうえでの基本となる、資料収集基準を作成します。
- 3) リニューアルしたホームページが子どもたちと本との懸け橋となるよう広報に努め、また支援につながるよう発信力向上に努めます。
- 4) 県内各地へ本を届ける活動を、さらに広げる準備を進めます。
- 5) 安定した運営基盤をつくるため、様々な寄付活動の推進や助成金の申請に積極的に取り組みます。
- 6) 来年開館25周年となるこの機会に、子どもにも大人にも楽しんでもらえる催しや、今後の活動につながる事業の準備を今年度から始めます。

◆運営体制

運営体制と高知こどもの図書館ネットワーク



◆2023年度活動計画

(1)会議

1) 2023年度通常総会

日時：6月7日(水) 13:30～15:30

場所：公文書館3階会議室

2) 理事会

回数：4回／年

開催月：4月、7月、10月、1月

場所：高知こどもの図書館

(2)各部会の活動

1) 図書サービス・選書部会

以前の図書管理システム『weblib』から、現行図書管理システム『情報館』へのデータ移行分の修正と未登録図書の登録作業を、継続して行う。

2022年度は日本郵便・年賀寄付金の助成により、紫外線防止フィルム施工工事が完了、また閲覧席用OPAC台と椅子の設置、書架落下防止耐震シートの設置を進めることができた。書架整理も含め、利用者が安心してくつろぎ、読書を楽しめるよう、閲覧室の更なる整備を進める。

2) 広報部会

表2-1 こどもと本及びこどもと文化に関する広報の実施

事業名	内容
1) 毎月の図書館カレンダー発行	利用者向け。休館日や催しのお知らせ、併せて支援のお願いも記載する。(1枚に2ヶ月分)
2) ニューズレター「ほんとあそぶ」発行	会員向け。開催した行事の報告やこれからの催しについての告知他、図書館の情報を掲載。本年度は年3回(予定)
3) 「ほんとあそぶプラス」発行	図書館に入ったおすすめの新刊本を紹介。選書部会の協力で作成する。
4) ホームページ、フェイスブック	図書館の活動をより多くの方に知って頂き興味を持ってもらえるよう、随時更新、発信していく。
5) 図書館総合展参加	図書館に関わる人向けの図書館総合展運営委員会主催の図書館をテーマとする展示会。

3) 企画・事業部会

①こどもと本、こどもと文化に関する活動

表2-2 こどもと本、こどもと文化に関する活動

事業名	内容
1) おはなし会 まんまひろば	絵本の読み聞かせや手遊び・わらべうた等を通して本に親しみ、図書館に来てもらうきっかけ作りをする。
2) YaYaYa 読書会	YA（ヤングアダルト）本を対象とした読書会を開催し、世代を越えて交流を深める。

②子どもの本や子育て支援のための講座、講演会

表2-3 子どもの本や子育て支援のための講座、講演会

事業名	内容
1) 「絵本の時間」 大人のための絵本の講座	安田幸子氏を講師に、テーマに沿って作家の生い立ちや時代背景等を交え、様々な角度から絵本について学ぶ講座。また、安田氏個人所蔵の貴重な資料も見どころのひとつである。
2) くすぐすひろば	乳幼児と保護者を対象として、絵本の読み聞かせや手遊び、わらべ歌を通して本に親しむ機会をつくる。
3) 読書ボランティア 養成講座	高知県教育委員会からの委託事業。読み聞かせのすそ野を広げることと読み聞かせのスキルアップを目指して県下全域で講座を行う。
4) 講師活動	高知県及び市町村教育委員会や教育機関からの依頼を受け、おはなし会や読み聞かせ等こども対象の講師活動や、読み聞かせと子育て、読書と子どもの成長等に関わるテーマでの大人対象の講座、講演を行う。

③フリースペースの開放によるイベントの開催

表2-4 フリースペースの開放によるイベントの開催

事業名	内容
1)ギャラリー「あとりえほん」	県内外で活動するアーティストの発表の場として、また、図書館の存在を幅広く知ってもらう機会として場所(空間)を提供する。 6/17(土)～7/10(月) 織田信生さん個展① 9/16(土)～10/9(月) 織田信生さん個展② 10/15(日)～11/6(月) カレンダー原画展 11/19(日)～12/4(月) (仮) 三本桂子さん個展
2)テーマを設定した本や作家の企画展	設定したテーマに基づいて選書し、キャプションを加える等の工夫をして一定の期間展示する。 4/23(月)～5/7(日) へなちょこの森へいこう 7/23(日)～9/3(日) へいわごとじぶんごと(仮) 1/7(日)～1/28(日) こたつでほっこり(仮)

④図書館オリジナルカレンダーの制作・販売

高知家ゆかりの作家さんにご協力いただき、子どもの図書館オリジナルカレンダーの制作・販売を行う。また、ご提供いただいた原画をあとりえほんで展示するカレンダー原画展を行う。

4) 財政・会員拡大部会

安定した財政基盤をつくり活動を広げるため、理事・スタッフを中心に積極的に取り組む。

- ・会員拡大に向けての発信等
- ・助成金の申請
- ・寄付金のお願い